

212億2,800万円

【一般会計】

令和2年度

当初予算

令和2年度一般会計当初予算は二百十二億二千八百万円となり、前年度当初予算と比較し二・〇%の減となったものの、平成二十八年度から五年連続で二百億円を超える大型予算になりました。

歳入では市税や国庫支出金などを減額計上する一方で、国の地方財政対策の状況などを踏まえ地方交付税の増額を見込んでいます。歳出では「共生社会の実現」に向けて、東京オリンピック・パラリンピックの共生社会ホストタウンとしての取り組みを推進する経費や、昨年オープンした東の杜の身障者用駐車場整備費を計上しています。さらに医療的ケア児に対応した（仮称）東根こども園の整備を進めます。

また教育によるひとつづくり・まちづくりの推進のため、大げやき学力向上プランを新たに実施するとともに、きめ細やかな学校教育推進事業などを引き続き実施します。さらに神町小学校の入学に向けた移転改築準備事業や、学校給食において地産地消を進め、栄養のバランスに富んだメニューを提供するために、米飯給食応援・地産地消推進事業を新たに計上しています。

そのほかにも国際交流事業や交流人口拡大に向け、四季を通して各種イベントの経費など本市の魅力を向上させる事業を計上しています。

一般会計

会計名	予算額	前年度比(%)
一般会計	212億2,800万円	△2.0

特別会計

※特別会計とは、特定の歳入を特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳出と区分する必要のある事業などの場合に設置されています。

会計名	予算額	前年度比(%)
特別会計合計	98億6,830万円	2.6
国民健康保険	49億300万円	3.0
東根財産区	150万円	15.4
介護保険	43億9,600万円	0.8
市営墓地	180万円	0.0
後期高齢者医療	5億6,600万円	14.1

企業会計

※企業会計は、収益的支出の予算額を掲載しています。
※令和2年度から、公共下水道事業は公営企業会計へ移行します。

会計名	予算額	前年度比(%)
水道事業	11億4,767万9千円	△1.8
工業用水道事業	2億2,293万1千円	1.0
下水道事業	14億6,925万8千円	—

財公用語解説

① 「歳入」編

- 市税
皆さんが市に納める税金
- 繰越金
前年度から持ち越すお金
- 繰入金
主に各種基金の取り崩しによって繰り入れるお金
- 地方交付税
所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金
- 国・県支出金
特定の目的のために、国や県から交付されるお金
- 市債
市の借金のこと
事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金
- 地方譲与税
国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金
- 自主財源
市が独自に得ることができ
るお金
- 依存財源
市税、分担金負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など
国や県から交付されたり、借
り入れるお金
地方交付税、国・県支出金、
市債、地方譲与税など

一般会計予算の概要と特徴

国県支出金・市債について

神町小学校改築事業に係る国県支出金や市債を令和元年度補正予算として計上したことが影響し、全体として減額を見込んでいます。

地方交付税について

国の地方財政政策での新たな項目の追加や市税などの収入の状況から、増額を見込んでいます。

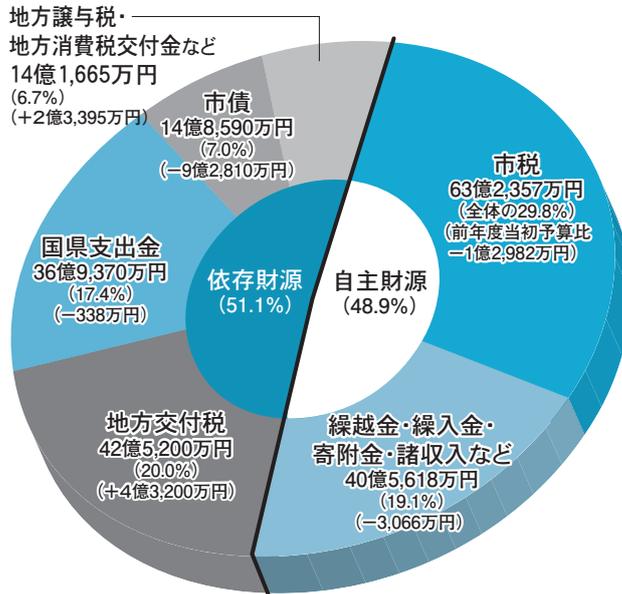
土木費について

(仮称)大森山公園クロスカントリーコースの整備関連経費を計上したほか、道路などの整備改修に係る経費等を継続して計上し、全体として増額を見込んでいます。

教育費について

神町小学校入校に向けた移転改築準備事業や米飯給食応援・地産地消推進事業、大げやき授業力向上プラン、東の杜身障者用駐車場整備を新たに実施しますが、神町小学校改築工事費を令和元年度補正予算として計上したことが影響し、全体として減額を見込んでいます。

歳入 212億2,800万円



市税について

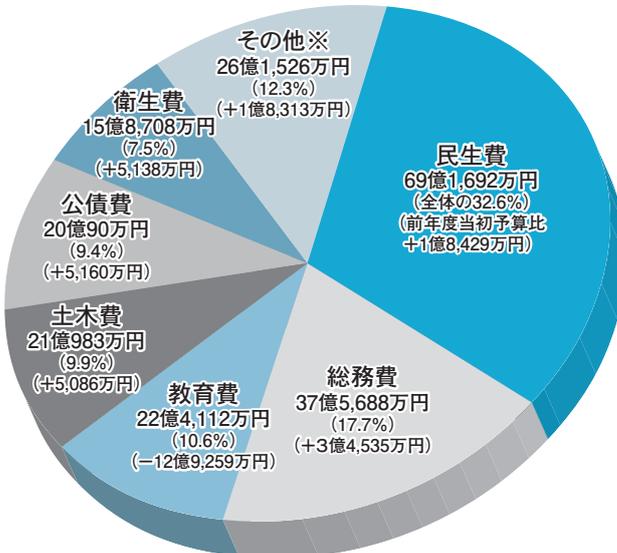
令和元年度決算見込などを踏まえ、個人市民税、固定資産税の増額を見込んでいます。一方で法人市民税の減額を見込み、全体では2.0%の減を見込んでいます。

繰入金、寄附金について

繰入金は、各種事業に対しふるさとづくり基金より繰り入れを行います。神町小学校改築事業に係る学校建設基金からの繰入金が大きく減少したことにより、減額を見込んでいます。

寄附金は、ふるさと納税に係る寄附金の増額を見込んでいます。

歳出 212億2,800万円



民生費について

昨年10月から始まった幼児教育・保育の無償化関連事業を当初予算から計上したほか、(仮称)東根こども園建設に伴う関連経費などを計上し、全体として増額を見込んでいます。

総務費について

ともに築く地域未来創造事業を拡充し、新たに安全・安心地域づくり事業を創設するほか、定住促進事業やひがしね移住生活応援事業を計上しています。また姉妹都市提携を見据えたインゲルハイムアムライン市との国際交流を進める経費を計上し、全体として増額を見込んでいます。

※その他は、農林水産業費・商工費・消防費など

その2 「歳出」編

民生費

子どもや高齢者などを対象とした福祉事業に使われるお金

総務費

市報や庁舎管理など、市の全般的な事務に使われるお金

教育費

公民館や小中学校、文化活動などに使われるお金

土木費

道路、橋、公園などの整備や維持に使われるお金

公債費

借り入れたお金の返済に使われるお金

衛生費

乳幼児の健診事業やごみの処理などに使われるお金

農林水産業費

農林業の振興などに使われるお金

商工費

商工業の発展、観光振興などに使われるお金

消防費

消防活動に使われるお金

* 令和2年度に実施される主な事業の予算額は、4ページに掲載しています。